

「がんの体系的理解と個人に
最適ながん医療を目指して」

領域2：遺伝情報システム異常と発がん

- (ア) 総括班
- (イ) 遺伝子変異導入の分子機構
- (ウ) 染色体動態異常と発がん
- (エ) がん遺伝子・がん抑制遺伝子機能異常と発がん
- (オ) 遺伝子発現制御異常と発がん
- (カ) 感染における炎症と発がん

領域4：がんの診断と疫学・化学予防

- (ア) 総括班
- (イ) がんの個性の分子診断（分子病態学、形態学、ゲノムやタンパク解析による個性診断）
- (ウ) オーダーメイド医療への新戦略（がん個性診断の臨床への展開）
- (エ) がんの疫学
- (オ) がん医療情報とがん予防

領域1：がん克服に向けたがん科学の統合的研究

- (ア) 統合総括班
- (イ) 研究項目1：がん科学のニューフロンティア
- (ウ) 支援委員会（がん資材、遺伝子バンク、モデル動物）
- (エ) 推進・連携委員会（厚生労働省側のがん研究体制、がんゲノム、がんのトランスレーショナルリサーチ、ゲノム研究、他の生物学・医学系の特定領域）

領域3：がんにおける細胞・組織システムの破綻

- (ア) 総括班
- (イ) がん細胞の特性
 - (a) がん細胞の増殖異常
 - (b) がん細胞の分化・細胞死異常
 - (c) がん細胞と宿主免疫応答
- (ウ) がん組織の特性
 - (a) がん細胞の浸潤・転移
 - (b) がん細胞と間質の相互作用
 - (c) がん細胞と血管・リンパ管新生

領域5：基盤研究に基づく体系的がん治療

- (ア) 総括班
- (イ) 分子レベルでのがん治療
 - (a) がん化機構を基盤とした分子創薬
 - (b) 遺伝子治療の新戦略
- (ウ) がん治療の新戦略
 - (a) 免疫・細胞療法の基盤と応用
 - (b) ドラッグデリバリーシステムの開発
 - (c) 新しい物理療法の開発